

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



【久米小学校】

＜第5学年：米米クラブ in 久米～赤米を育てよう～＞

久米地区に伝わる赤米の栽培活動を通して、昔の人々の苦労や工夫・収穫の喜びを味わうとともに、協力していただいた地域の方に感謝し、地域を愛する心情を培うことをねらい、本活動は5年生の伝統として受け継がれている。

児童によるもみまきから始まり、田植えができるまで水やりなどの世話を行った。育てた苗を手植えで大切に植えていった。稲の成長を授業日はもとより、休日や夏休みにも継続した。稲刈りは鎌を使って行うことで、その大変さを味わうとともに、収穫の喜びも味わった。収穫した赤米は、給食でも提供され味わいに感動していた。

11月にはお世話になった方を招待し、感謝の気持ちを伝える集会を開催した。体験活動を通して、赤米の伝統を引き継いでいくことへの意欲が高まった。



＜第4学年：守ろう！自分の命＞

下校コース5つに分かれ、地域の防災士の方と歩きながら危険箇所を見つけていった。見つけた危険箇所を基に、災害が起こった時になぜそこが危険なのか、安全に避難するにはどうすればよいのかを考えたり、教えていただいたりした。さらに、避難場所を確認したり、防災倉庫の場所や中に何が入っているのかを見学したりする活動も行った。活動のまとめとして、久米地区の防災マップをグループごとに作成し、互いに発表し合うとともに、公民館にも掲示していただいた。

児童は災害に備えた地域の取組について理解するとともに、地域で活躍する防災士の方の思いや願いを知ることができた。

